会議議事録

会 議 名	第2回学校関係者評価委員会
開催日時	平成 28 年 9 月 17 日 (土) 10 時 30 分~12 時 00 分
会場	彰栄保育福祉専門学校本館 会議室
	児島 康夫 川越キングス・ガーデン 理事外 部山本 慎介 わかたけかなえ保育園 園長委 員齋藤 洋子 彰栄学園 評議員・卒業生阿川 裕孝 小・中学校校長 OB
参加者	内 部 帆苅 猛(校長)、加藤 啓(副校長) 委 員 芦野 裕一(事務局長)、高崎 仁美(教務)
	鈴木 一伸 二ツ橋あいりん幼稚園 副園長 (欠席)
配布資料	 ・2016年度 第2回関係者評価委員会プログラム ・2016年度 自己点検・自己評価報告書 ・2016年度 専門学校における情報提供等への取り組みに関するガイドライン ・2016・2015年度 WEBカウント数 ・2015年度 退学者推移
会議録	1.理事長挨拶(帆苅) 開会の挨拶。 2.委員長のあいさつ(児島) 児島先生から、挨拶。 3.自己点検・自己評価報告書について説明(根本) 配布資料を基に 2015 年度からの変更点を中心に説明を行った。 4.委員からの質疑、評価 別紙参照 5.今後の日程について 次回は、2017 年 2 月 25 日(土)に開催。 5.閉会

<議事内容>

「2016年度 自己点検・自己評価報告書」(根本)

1. 教育目標と本年度の重点目標の評価

- ・退学者数が前年度より2%増。
- ・AO入試を利用した学生の退学者が多い。
- ・今年度より保育・介護コースの学生をすべてのクラスへ割り振った。
- ・保育に関してマイナスな報道が多いため、入学希望者に悪影響を及ぼすと危惧 している。(山本)
- ・5月からカウンセラーを配置し、学生の教員以外のサポートを強化することにより、退学防止を図っている。(加藤)

2. 成績評価・単位認定など

- ・他校合同で行われる発表会 (パネルシアター) に参加した。他学生の前で発表 することは、本人の自信にも繋がった。
- ・毎年発表会に参加をする方向で考えている。(加藤)

議 3. 法令等の順守

- ・平成27年度より介護福祉士養成に係る書類の申請先が東京都へ変更になった。
- ・東京都へ変更になって変わったことは。(児島)
- →特に変わったことはない。引き続き法令順守に努める。(根本)
- ・学生に社外研修(税務関係など)を行い、社会の一般常識を身に着ける機会を 設けている。(芦野)

4. 社会貢献・地域貢献

- ・都の社会福祉協議会の依頼により本校の校舎にて「保育の仕事職場体験」の事 前講習を行った。
- ・保育科1年生は授業の課題、2年生は就職活動の一環として、ボランティア活動を薦めている。
- ・実習を行う準備として、ボランティアに参加してもらい、保育者になる覚悟を つけてもらいたい。(加藤)
- ・昨年度よりボランティア保険に加入した。(加藤)

5. 教育環境

- ・避難先は学生に周知されているか。(児島)
- →校内放送で案内後、園庭に集まり、その後、小石川植物園に移動する。(根木)
- ・今後、幼稚園と専門学校とが連携をし、避難訓練を行うよう検討する。(帆苅)
- ・非常勤講師が避難指示を的確に行えるかを確認すべきである。(阿川)

題

	・防災に関する授業を行うと良い。(山本) ・賞味期限が近くなった非常食は、どのように処分しているのか。(児島) →希望する学生に分配している。(加藤)
	6. 修正箇所・西暦の後に括弧書きで和暦を入力した方が良い。(阿川)・「基準7学生の募集と受入れ」の2ページ目にスマートフォンを使用して情報発信をしていると記載した方が良い。(阿川)
	<課題事項> ・外部に発信する報告書のため「である調」にするのか「ですます調」にするか。
そ	<連絡事項> ・彰栄学園 120 周年誌を作成している。(加藤)
の他	→現在、原稿を出版社に渡している。11/8 (火) の創立記念日までに完成予定。 ・次回の開催日 2017 年 2 月 25 日 (土)